

LNG 産消会議 2014

～ シェール革命が太平洋を越える ～

2014年11月6日(木)

*すべてのセッションで英語と日本語の同時通訳が提供されます。

9:00～10:00 オープニング

開会挨拶:

- 日本国 経済産業大臣 宮沢洋一

基調講演:

- カタール エネルギー工業大臣 ムハンマド・サーレフ・アル・サダ
- オーストラリア 産業大臣 イアン・マクファーレン
- カナダ 天然資源省大臣 グレグ・リックフォード
- インド 石油・天然ガス省次官 サウラブ・チャンドラ
- 国際エネルギー機関 (IEA) 事務局長 マリア・ファン・デル・フーフェン

10:00～11:30 セッション1

LNG 供給の見通しと生産者の声

生産国のリーダー達が特別講演を行います。世界的な LNG 市場は、特に供給者側から変化を見せています。新しいガスプロジェクトが数多く開始されており、供給者は、アジアおよびその他の国々に輸出する機会を求めています。さらに、LNG トレーディングビジネスなど、新しいタイプの事業も市場に出現しています。ここでは、供給者、すなわち従来の供給者及び新規参入者より、市場確保に向けた努力について紹介します。プロジェクト開発において直面する課題だけでなく、消費者の関心にどのように応えるかについて議論します。

基調講演:

- 米国 エネルギー省筆頭次官補代理 クリストファー・スミス
- エクソンモービル副社長兼ガス アンド パワーマーケティング社長 ロブ・フランクリン

パネルディスカッション:

- シェル グローバル LNG 総括責任者 ロジャー・バーンズ
- ウッドサイドエナジー 社長兼 CEO ピーター・コールマン
- シェニエール・エナジー 会長兼 CEO シャリフ・ソウキ
- 米国 アラスカ州政府 天然資源庁長官 ジョー・バラシュ

- オレゴン LNG CEO ピーター・ハンセン
- ベレセン 社長兼 CEO ドン・アルソフ

モデレーター：

- オックスフォードエネルギー研究所 天然ガス調査プログラム長 ジョナサン・スターン

質疑応答：

11:30~12:50 セッション2

LNG 需要の見通しと消費者の声

消費国のリーダー達が特別講演を行います。競争力のあるエネルギー源を求めているエネルギー消費国は、天然ガスは安定的かつ競争力のあるエネルギー源だと期待する一方で、供給の安全保障、需要の拡大、および適切な価格設定などの課題に直面しています。ここでは、LNG 需要者および研究機関が、LNG 市場とその主要課題、さらには彼らが LNG 調達のために実施している具体的措置についての見解を述べます。

基調講演：

- 韓国 産業通商資源部 エネルギー資源室長（次官補） チョン・ヤンホ

パネルディスカッション：

- オックスフォードエネルギー研究所 天然ガス調査プログラム長 ジョナサン・スターン
- 東京電力株式会社 代表執行役社長 廣瀬直己
- 台湾中油股份有限公司（CPC） 董事長 林 聖忠
- インドガス公社（GAIL） 会長 ブワン・チャンドラ・トリパティ
- 中国石油天然ガス集团公司（CNPC） 経済技術研究院 石油市場研究所所長 ダイ・ジアチュエン

モデレーター：

- フィナンシャルタイムズ 東京支局特派員 ベン・マクラナハン

質疑応答：

14:20~15:40 セッション3

柔軟な LNG 市場の構築に向けた新しい動き、取引状況の変化

世界的な LNG 取引は、加速度的に拡大しています。LNG を取り巻く環境は劇的に変化しており、特にアジア太平洋地域では、予期せぬ需要の伸びと著しい供給増加に伴い、転換期を

迎えています。ここでは、世界のリーダー及び専門家達が、柔軟かつ透明性のある持続可能な LNG 市場の発展につながる新たな取引形態、事業機会、政策について紹介します。

基調講演：

- 株式会社国際協力銀行（JBIC） 総裁 渡辺博史

パネルディスカッション：

- 日本国 経済産業省資源エネルギー庁長官 上田隆之
- 一般財団法人 日本エネルギー経済研究所（IEEJ） 理事長 豊田正和
- 中部電力株式会社 代表取締役社長 水野明久
- トータル トレーディング部門長 ジャンピエール・マティユ
- シカゴ・マーカントイル取引所 理事 デニス・ハスタート
- 日本国 経済産業省 商務情報政策局商務流通保安審議官 寺澤達也

モデレーター：

- 戦略国際問題研究（CSIS） シニアフェロー ジェーン・ナカノ

質疑応答：

15:40~16:40 セッション4

LNG 技術

世界のリーダー及び専門家達が、シェールガス、FLNG、メタンハイドレート、北極海航路などについての、最新の技術開発および進行中の関連プロジェクトについて紹介します。グローバルな LNG 市場の成長を促進する上で、技術開発は重要な要因の 1 つです。技術的な見通し、技術開発における課題や関連事項についても議論します。

パネルディスカッション：

- 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC） 理事長 河野博文
- 東京ガス株式会社 代表取締役社長 広瀬道明
- アナダルコ石油 副社長 スティーブ・ホイル
- シェル グローバル LNG 総括責任者 ロジャー・バーンズ
- 日揮株式会社 代表取締役社長 川名浩一
- 株式会社商船三井 代表取締役 武藤光一
- 千代田化工建設株式会社 代表取締役会長 久保田隆

モデレーター：

- 一般財団法人 日本エネルギー経済研究所（IEEJ）常務理事・首席研究員 小山堅

質疑応答：

16:40～16:50 クロージング

日本国 経済産業省資源エネルギー庁長官が会議の内容について要約し、主な結果について言及、会議を閉会します。

閉会挨拶：

- 日本国 経済産業省資源エネルギー庁長官 上田隆之